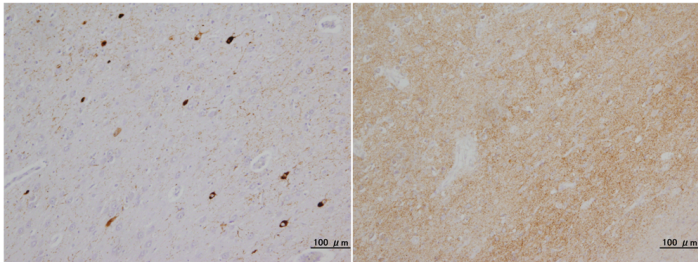


硬膜移植後Creutzfeldt-Jakob病剖検脳における リン酸化タウ、リン酸化 α -シヌクレイン、リン酸化TDP-43の沈着について

研究代表者: 金沢大学医薬保健研究域医学系脳老化・神経病態学(神経内科学) 山田正仁

75歳、女性
非プラーク型dCJD

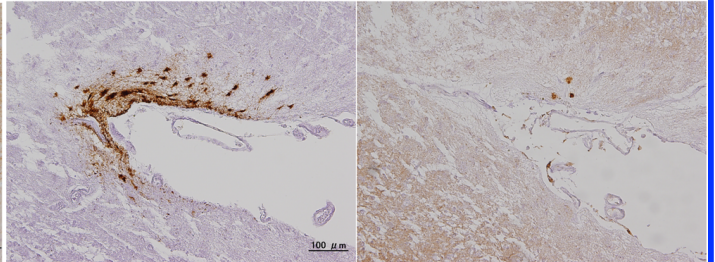
リン酸化タウ 側頭葉 プリオン蛋白



側頭葉皮質にtangle, pretangleを認める

39歳、男性
非プラーク型dCJD

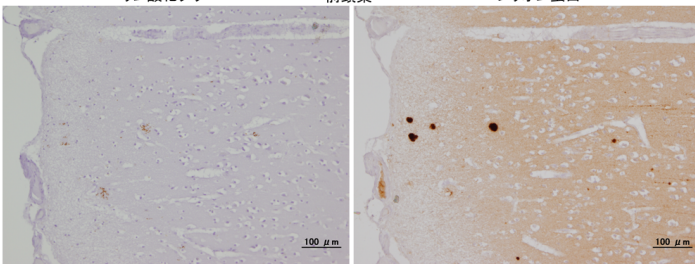
リン酸化タウ 側頭葉 プリオン蛋白



死亡時39歳男性、側頭葉にthorn-shaped astrocyteを認める

67歳、女性
プラーク型dCJD

リン酸化タウ 前頭葉 プリオン蛋白

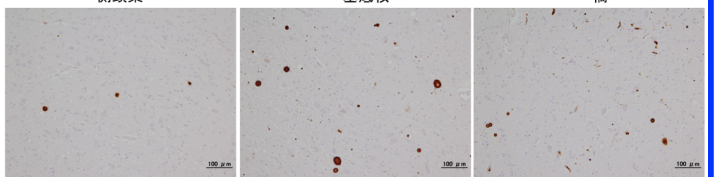


プラーク型の症例では、プリオン蛋白プラークおよびその近傍にリン酸化タウの沈着を認める

70歳、男性
非プラーク型dCJD

リン酸化 α -シヌクレイン

側頭葉 基底核 橋



側頭葉皮質、基底核、橋と広範囲にリン酸化 α -シヌクレインの沈着を認める

解 説

1. 死亡時35歳、41歳、55歳の3例以外の13例で、tangle, pretangle, thorn-shaped astrocyteなどのリン酸化タウの沈着を認めた。
2. プラーク型硬膜移植後CJD症例では、プリオン蛋白プラークおよびその近傍にリン酸化タウの沈着を認めた。
3. 比較的高齢の2例(70歳、81歳)にリン酸化 α -シヌクレインの沈着を認めた。
4. リン酸化TDP-43の沈着を認めた症例はなかった。